

県立長岡明德高等学校 「明德スタンダード」

～ スクール・ポリシー達成のための具体的方策 ～

1 生徒一人ひとりの興味を生かす履修指導と学習指導

- 単位制の特長を生かし、個々の興味や学力に応じた学びの機会を提供します。
- 2人担任制により、一人ひとりに寄り添った、きめ細やかな履修指導を行います。
- 「総合的な探究の時間」を軸に、各教科で探究的な活動を行うことで、自ら問を立て、課題を解決していく資質・能力を育成します。

2 生徒の困り感に対応した特別支援教育

- 校内研修を充実させることで、多様な生徒への理解を深め、指導力を高めていきます。
- 外部資源を活用しながら、校内の教育相談体制を充実させます。
- 自立活動講座(通級による指導)やSSTを意識した活動を行うことで、生徒のコミュニケーション能力を育成します。
- 授業のUD化や自立活動講座(通級による指導)の般化を推進します。
- 個別の指導計画や支援計画に対する共通理解を進め、必要な合理的配慮を行います。

3 生徒の多様な進路目標の達成を目指す進路指導

- 組織的かつ計画的な「進路指導」及び「キャリア教育」の実施により、一人ひとりの進路実現を支援します。
- 必要に応じて、外部機関と連携し、特別な支援を必要とする生徒の就労を支援します。

4 生徒の安心・安全を支える生徒指導

- 「課題予防的生徒指導」の考え方にに基づき、他者を尊重する態度を醸成するなど「いじめ」を許さない指導を組織的かつ計画的に行います。
- 「自立した大人」への成長を目指して、TPOに応じた行動が選択できるように指導します。
- 授業妨害行為には毅然と対応し、段階的かつ継続的に指導します。
- 必要に応じて、警察、医療、福祉等と連携して指導します。

5 生徒の自主性・主体性を伸ばす学校行事・生徒会行事

- 生徒の意見を尊重し、一人ひとりの主体的な活動を後押しするとともに、より成果が上がる活動となるよう、積極的にサポートします。

6 学校以外での学びの推奨

- 一人ひとりの興味関心を生かしながら、学校以外での学びに積極的に取り組むよう指導します。

活用可能な資源・支援体制

- スクールカウンセラー ○相談員 ○日本語支援員
- スクールソーシャルワーカー ○定通振興会
- 警察 ○児童相談所 ○医療機関 ○就労支援機関
- 学校評議員 ○地域住民の皆さん